

# 平成28年度当初予算を可決

# 予算総額735億円

## 平成28年第1回定例会【審議結果】

議案番号	39	40	45	48
議案名	平成28年度花巻市国民健康保険特別会計予算	平成28年度花巻市後期高齢者医療特別会計予算	花巻市教育委員の任命に関し同意を求めるとのことについて	花巻市副市長の選任に関し同意を求めるとのことについて
審議結果	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決
明和会	藤原 伸	○	○	○
	高橋 勤	○	○	○
	伊藤 源康	○	○	○
	藤原 晶幸	○	○	○
	平賀 守	○	○	○
	中村 初彦	○	○	○
市民クラブ	高橋 修	○	○	○
	瀬川 義光	○	○	○
	内館 桂	○	○	○
	大原 健	○	○	○
花巻クラブ	鎌田 幸也	○	○	○
	松田 昇	○	○	○
	本館 憲一	○	○	○
	藤井 英子	○	○	○
	近村 晴男	○	○	○
平和環境 市民クラブ	高橋 浩	○	●	○
	照井 省三	○	○	○
	若柳 良明	○	○	○
	阿部 一男	○	○	○
会派を構成していない議員	菅原ゆかり	○	○	○
	増子 義久	○	○	●
	藤井 幸介	○	○	○
	櫻井 肇	●	●	○
	照井 明子	●	●	○

○は賛成 ●は反対  
議長(小原雅道)は表決に加わりません  
上記以外の議案は全会一致で可決

【照井 明子 議員】  
75歳に到達した時点で

### 反対討論

平成28年度後期高齢者医療特別会計予算

【照井 明子 議員】  
本市は平成27年度に国保税率を引き下げたが、依然として負担が重く、引き下げは加入者の願いである。市の国保財政調整基金を活用してさらに引き下げを求める。

### 反対討論

平成28年度国民健康保険特別会計予算

それまでの医療制度から分離区分する年齢による医療差別である。政令改正により、保険料を最大9割軽減してきた低所得者軽減特例措置が段階的に縮小・廃止されると、その影響は深刻なものと懸念される。このような制度は廃止すべきと考え、反対する。



伊藤 明子さん (大通り)

教育委員の任命に同意

## 意見書発議

本定例会では、1件の意見書案が議員発議(提出者 阿部一男議員)され、本会議での審議の結果、原案のとおり可決し、花巻市議会として内閣総理大臣等へ下記のとおりの意見書を提出しました。

### 奨学金制度等の充実を求める意見書

学費が高騰する一方世帯収入が下がり続ける中で、教育費負担が重くなっている。既に大学生の5割超、大学院生の6割超が何らかの奨学金を受給しなくては学業を続けられないのが実態である。

我が国の公的な奨学金制度の中心である独立行政法人日本学生支援機構による奨学金は貸与型であり、その7割超(貸与金額)が年3%を上限とする利息付の奨学金(第2種奨学金)となっている。

近年、被貸与者数及び借入金額が増加を続ける一方で、就職難や非正規労働の増加などから、生活が苦しく奨学金の返還ができない若者が急増している。

同機構は返還期限の猶予や減額返還等の制度を設けているが、適用の要件が厳しい。また、民間サービサー(債権回収会社)による過酷な債権回収等が社会問題となっている。

よって、学習意欲と能力のある若者が家庭の経済状況にかかわらず進学し、安心して学業に専念できる環境を作るため、下記事項について強く要請し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

- 1 高校生を対象とした給付型奨学金制度の拡充、大学生等を対象とした給付型奨学金制度を創設すること。
- 2 無利子奨学金を充実させ、延滞金の加算利息は引き下げること。
- 3 返還猶予、返還免除、減額返還等の救済制度の周知と拡充を図り、柔軟に適用させること。また地方創生の観点から、就職時に地元に戻って定住する場合には奨学金被貸与者の返還金の一部または全額を免除するなどの制度を創設すること。
- 4 大学等の授業料減免制度を拡充し、高等教育の学費の引き下げを図ること。

平成28年3月16日

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

### その他可決した 主な議案

- ▼新市建設計画の変更
- ▼花巻市過疎地域自立促進計画の策定
- ▼第2次花巻市男女共同参画基本計画の策定
- ▼第2次花巻市環境基本計画の策定
- ▼花巻市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ▼花巻市常勤の特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ▼花巻市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正
- ▼平成27年度一般会計補正予算(第5号・第6号)

平成28年度花巻市一般会計予算および5つの特別会計予算について原案のとおり可決しました。一般会計と5つの特別会計の当初予算の総額は歳入歳出それぞれ735億1427万2千円、うち一般会計の当初予算額は歳入歳出それぞれ489億9551万8千円と決まりました。

## 一般会計総額は489億円

平成28年第1回花巻市議会定例会(3月定例会)が2月26日に招集され3月16日まで開かれました。本定例会では、平成28年度予算や新市建設計画の変更に關する議決を求めることについて、花巻市行政不服審査法施行条例などの市長提出案件の審議を行い、すべての議案を原案のとおり可決しました。また、13人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

性質別では、義務的経費が220億7520万9千円、投資的経費が57億4535万7千円、その他の経費が211億7495万2千円です。主な財政指標として地方債残高は、平成28年度末で553億7996万9千円、実質公債費比率は10.6%となる見込みです。

【用語解説】  
◎義務的経費 人件費、扶助費など支出が義務づけられている経費  
◎投資的経費 公共施設の建設や改修などの経費  
◎その他の経費 施設の光熱費や事務組合・各種公益団体に対する補助金等の経費

◎地方債 地方公共団体の債務のうち1会計年度を超えて借り入れるお金を指す。実質公債費比率 一般財源に対する実質的な公債費の割合で、財政構造の弾力性を判断する指標。18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要になる

## 会計別の予算額(歳出)

会計名	歳出予算額	
一般会計	489億9551万8000円	
特別会計	国民健康保険	108億4774万0000円
	後期高齢者医療	18億9861万0000円
	介護保険	101億9319万6000円
	公設地方卸売市場事業	7086万2000円
	農業集落排水等汚水処理事業	15億0834万6000円
	合計	245億1875万4000円
総額	735億1427万2000円	